

奈良市国際交流協会 パネル展示



奈良市国際交流協会が主催する「奈良市国際交流出前講座」の令和5年度の活動についてご紹介しましょう。

奈良市国際交流協会は、奈良市の海外友好姉妹都市との交流を目的に設立された任意団体です。

現在では、友好姉妹都市に限らず、海外のいろいろな地域の人たちと交流することを目的に活動しています。

「奈良市国際交流出前講座」とは、奈良市内の大学や専門学校に在籍している留学生が、奈良市立の小中学校を訪問し、出身国の生活文化や学校生活、簡単なあいさつなどについて紹介する講座です。

奈良市の子どもたちが、世界の多様な国の文化を知ること、様々なことに興味を持って多くのことにチャレンジする機会となることを期待しています。

[協力校]奈良総合ビジネス専門学校(令和3年度～)、奈良大学(令和3年度～)、奈良女子大学(令和5年度～)、奈良教育大学(令和6年度～)

[協 賛]奈良ロータリークラブ

令和5年7月13・14日奈良市立青和小学校の3年生78人 にスリランカ講座を、4年生87人にミャンマー講座を実施

奈良総合ビジネス専門学校に通うナンダー・リンさん(ミャンマー)、ラヴィンドウさん・ニプニさん(スリランカ)が文化・食べ物・挨拶などを紹介してくれました。

教諭コメント

外国語活動の出前授業で、3年生にスリランカから、4年生にミャンマーから留学生の方々に来て頂きました。市内の外国語活動、外国語の授業においては、日本人の先生だけでチームティーチングを実施していた現状で、海外の方々との触れ合いは、子どもと共に私も知らない世界を広げる経験となりました。子どもたちも、海外の方々との交流を心待ちにしており、こちらが指示しなくても、自発的にメモを取ったり、質問したり、確認したり、高い関心を持っていました。

来て頂きました留学生の方々は、日本に学びに来られている位なので、大変学業熱心で、この授業のために、手厚いサポートもあるとの事で、大変分かりやすく、興味深い内容でした。英語教授にやや偏りがある中で、スリランカやミャンマーの言葉や文化も知れて、良かったです。

ナンダー・リンさん(ミャンマー)コメント

初めて日本の小学生にミャンマーの文化を紹介するので、とても緊張しました。話しながら、児童たちがちゃんと聞く様子と笑顔で質問する様子を見て、緊張感を失いました。ミャンマーの言語も少し児童に教えました。児童がミャンマーの数字を書くとき、私は見回りました。ミャンマー人みたいにきれいに書けることにとてもびっくりしました。最後に、私が教室から出るとき、小学生たちはミャンマー語で挨拶してくれてとても嬉しかったです。この思い出は私の人生で一生忘れられないです。

ラヴィンドウさん(スリランカ)コメント

このような機会を与えてくれ、ありがとうございます。初めて日本の児童に自分国の文化を紹介するので、とても難しいだろうと思いました。この小学校の児童は喜んで聞いてくれました。そして私のことをたくさんサポートしてくれました。この学校の先生もたくさんサポートしてくれました。その日、私はとてもうれしかったです。ありがとうございます。

ニプニさん(スリランカ)コメント

この日はとても楽しくて幸せでした。小学生の前で自分の国について話すのは初めてでしたが、素晴らしい経験でした。その日、スリランカの料理、物価、宝石、お茶といろいろなことを紹介しました。日本の文化とぜんぜん違う話、子供たちが初めて聞いたから、たくさん質問された。この機会を与えてくれてありがとうございます。



スリランカのルビーについて説明するラヴィンドウさん(左)とニプニさん(右)



クイズを交えてミャンマーの食文化を説明するナンダー・リンさん(右)

令和5年7月28日奈良市立三笠中学校の

英語部11人にドイツ講座を実施

奈良女子大学のショルツ・カロリンさんが、ドイツの文化や学校についての紹介とドイツ料理の調理実習の授業をしてくださいました。

教諭コメント

本校英語部の夏休みの活動として、部員11名が参加し、ドイツからの留学生のカロリンさんと交流しました。2時間の交流の中で、前半はドイツについてのお話を聞き、後半は簡単な調理体験を行いました。

前半は、ドイツの人々の生活の様子(歴史的背景、生活、言語、宗教など)、ドイツの学校生活、そしてドイツ語での自己紹介の仕方を教えていただきました。子どもたちは真剣にメモを取ったり、うなずいたりしながら聞いていました。初めて知ることが多く、とても勉強になりました。

後半はKartoffelpuffer mit Apfelmus(ポテトパンケーキとアップルソース)をみんなで作りしました。ドイツでは家庭で子どもと一緒に作る料理だそうです。

普段あまり料理をする機会のない生徒たちも楽しんで作ることができ、とても貴重な体験になりました。ありがとうございました。

生徒の感想を紹介します。

- ・特にびっくりしたのが、学校の制度が日本と全然違うところです。自分が四年生だったころは、友達とゲームをして楽しんでいるのが日常だったのに、ドイツでは進路決定の時期だと聞き、進路を早くから考えることにびっくりしました。
- ・クイズ形式で色々な説明をしてくれて楽しかったです。調理時間にカロリンさんと喋ることができて嬉しかったです!



ポテトパンケーキとアップルソース

ショルツ・カロリンさんコメント

日本での交換留学年に中学校を訪問するとは思っていませんでした。ドイツの色々なことを紹介できてとても嬉しかったです。私は料理が得意ではないので、調理実習のことを心配していましたが、生徒たちと一緒にドイツ料理を作るのはとても面白かったです。

生徒たちも楽しんでくれたことが嬉しかったですので、いい経験になりました。



1限目のドイツ文化についての授業の様子



2限目の調理実習の様子

令和5年8月31日に奈良市立済美南小学校の 3年生42人にバングラデシュ講座を実施

奈良女子大学大学院に通うヤソミン・ファロハナさんが、済美南小学校の3年生児童にバングラデシュの生活・食文化を紹介してくれました。

教諭コメント

美しい水田の風景、海に沈む夕日、おいしそうなお菓子、色鮮やかな果物、大勢の人で賑わう祭りなど、たくさんの写真を見せていただいたので、子ども達は興味を持って話を聞くことができました。

留学生の方が自身の経験を交えながら写真の説明をしてくださったので、自分の生活と比べながら想像を膨らませているようでした。着ているところを見せていただいた伝統衣装や手にとって触らせていただいたお金にも興味津々でした。そのため質問したいことがいっぱいあって時間が足りないほどでした。

「バングラデシュと日本の国旗は似ていたね。」「海の景色がとてもきれいだった。」「お菓子や料理がおいしそう。食べてみたいな。」「季節が6つもあるなんて知らなかった。」「バングラデシュに行ってみりたいな。」教室に戻ってからも子ども達は様々な感想を話していました。

バングラデシュの素敵なおとこ、バングラデシュと日本の似ているところや違うところなどたくさんのおとこを学ぶことができました。

今回の国際交流出前授業は、子ども達にとって外国の文化に触れる本当によい機会となりました。これから世界の様々な国に興味を持つきっかけになればと思います。

ヤソミン・ファロハナさんコメント

私は日本の小学生に会うのはこれがはじめてでした。私の国では、以前学校の先生として働いたことはありましたが、このプレゼンテーションの前までは日本の学校についてはなにもわかりませんでした。そのため、私はこのような機会を得ることができてとてもうれしく思いました。

こどもたちと交流したことはとても楽しく、わすれられないものになりました。私は彼らの、バングラデシュの食べものや文化に対する反応が大好きでした。こどもたちは何に対してもそのような好奇心や面白い意見を持っていると感じ、彼らは私に異なる観点から、ものを見ることを教えてくれました。こどもたちとの経験は情報を共有するだけでなく、私自身にも多くの学びになりました。

私は日本語が上手に話せないのですが、自信がなかったのですが、こどもたちの好奇心と興味のおかげでとても楽しく活気のあるものになりました。このような教育プログラムは文化の気づきや理解を増やすのに素晴らしい方法です。そして、私もその一部となれたことにとても感謝しています。



質疑応答の時間、たくさんの児童が手を挙げて質問しました。

令和5年9月8日奈良市立都跡中学校の

1年生71人に中国講座を実施

奈良大学の史学科に通う趙雨鵬(チョウ ウホウ)さんが中国の歴史や文化などについて紹介してくれました。

教諭コメント

今回出前講座をお願いした理由は、社会科の地理的分野の学習として知識・理解を深めるとともに、本校の学校教育目標である「主体性を引き出す教育の推進～教育活動における多様な生徒への関わり～」を踏まえて、世界の文化や歴史に興味を持ち自ら学ぼうとする力を身につけて欲しい、そのきっかけとなって欲しいと思い応募させて頂きました。

授業では趙先生に中国と日本の歴史や中国の学校教育活動、季節行事毎の食べ物などを紹介して頂きました。その際に本校の校区内にある平城京を例に出されて、改めてこの都跡地域が豊かな歴史と伝統に溢れた素晴らしい地域だと再認識する機会になってくれたことだと思います。

趙先生、貴重なお時間頂きまして本当にありがとうございました。

趙雨鵬さんコメント

今回の出前講座は、中国文化の紹介をさせていただきました。都跡中学校の生徒さんたちは全員、元気がよく、とても熱心で、私とのやり取りも活発で、緊張を忘れてしまうほど楽しい時間を過ごすことができました。先生方も親切にしてくださり、生徒たちとの交流を大いに手助けしてくださいました。にぎやかな質疑応答を楽しむこともできました。

この出前講座を通して、私は日本の中学校を訪問し、生徒たちと直接交流できたことで、私なりの国際交流が出来たと思っています。講座終了後に生徒さんたちから手紙をいただきました。

貴重な経験に感謝します。本当に、ありがとうございました。



1番画数の多い漢字は?という質問に答える趙さん



中国の都市の説明に生徒たちが聞き入っています。

令和6年1月29日に奈良市立一条高校附属中学校の 1年生80人に英語で出前講座を実施

奈良総合ビジネス専門学校に通う8人の留学生が、スリランカ・ネパール・バングラデシュ・ミャンマーの文化を英語で生徒たちに紹介してくれました。

教諭コメント

本校では外国語科の授業において、実際のコミュニケーションで活用できる英語力を育成するとともに、多様性を尊重する態度を育成することを目指しています。このことから、授業の一環として、中学1年生を対象としたEnglish Dayを実施し、奈良市国際交流出前講座をつうじて8名の留学生の方々にご参加いただきました。

留学生の方々には、自国の美しい自然や文化、学校生活の様子などを紹介していただき、一方、中学生もこれまでに学習した英語を用いて、奈良や本校の魅力を紹介するプレゼンテーションを行いました。留学生の方々に興味をもってもらえるよう、ジェスチャーを使ったり写真を見せたりしながら工夫して発表を行いました。

伝えることの難しさや、伝わることの面白さを体験する貴重な機会となりました。ありがとうございました。

ピン・ナディー・モーさん(ミャンマー)コメント

生徒が若くて元気な声で、知りたい質問を聞く様子がとても可愛いと思います。また機会があれば、ミャンマーのことをもっと紹介したいと思います。

テツ・テツ・ヤミン・ソーさん(ミャンマー)コメント

ミャンマーのことを紹介している時、生徒たちが集中して聞いてくれました。ミャンマーの写真を見て、「すごくきれい」や「行きたい」と言ってくれて、とてもうれしかった。

ナン・ミヤ・ミヤエツ・トウエさん(ミャンマー)コメント

生徒たちが興味深く聞いてくれて感謝しています。生徒が用意した奈良のプレゼンテーションもとても面白かったです。

ハサン・メヒデさん(バングラデシュ)コメント

2024年1月29日は、私の人生で最高の日です。素晴らしい経験の一つでした。日本の生徒に自国の文化が紹介できて、幸運と思います。

ホセン・サツザトさん(バングラデシュ)コメント

中学生たちも日本の文化を紹介してくれました。聞くだけでもたくさんのことを学びました。その日はとても素晴らしい勉強になりました。

ディヌカ・サランガ・アマラシンヘ(スリランカ)さんコメント

生徒たちは非常に才能があり、スピーチに向けて十分な準備をしていました。奈良の新たな発見もできました。楽しかったし、最高でした。

カウィ・タンティリゲ・マドゥーシカ・ロシャニ・ペレラさん(スリランカ)コメント

英語で生徒たちとコミュニケーションし、たくさん知らないことを学びました。生徒たちの英語がとても上手です。生徒たちのプレゼンテーションから日本の歴史、有名な場所と人気なものを学びました。

スレスタ・プラビンさん(スリランカ)コメント

先生も生徒もみんなとてもやさしいです。しあわせな学校の雰囲気です。子どもたちの顔を見て、自分の学生時代のことを思い出しました。生徒たちがとても興味深く楽しそうに私のプレゼンテーションを聞いていました。ありがとうございました。



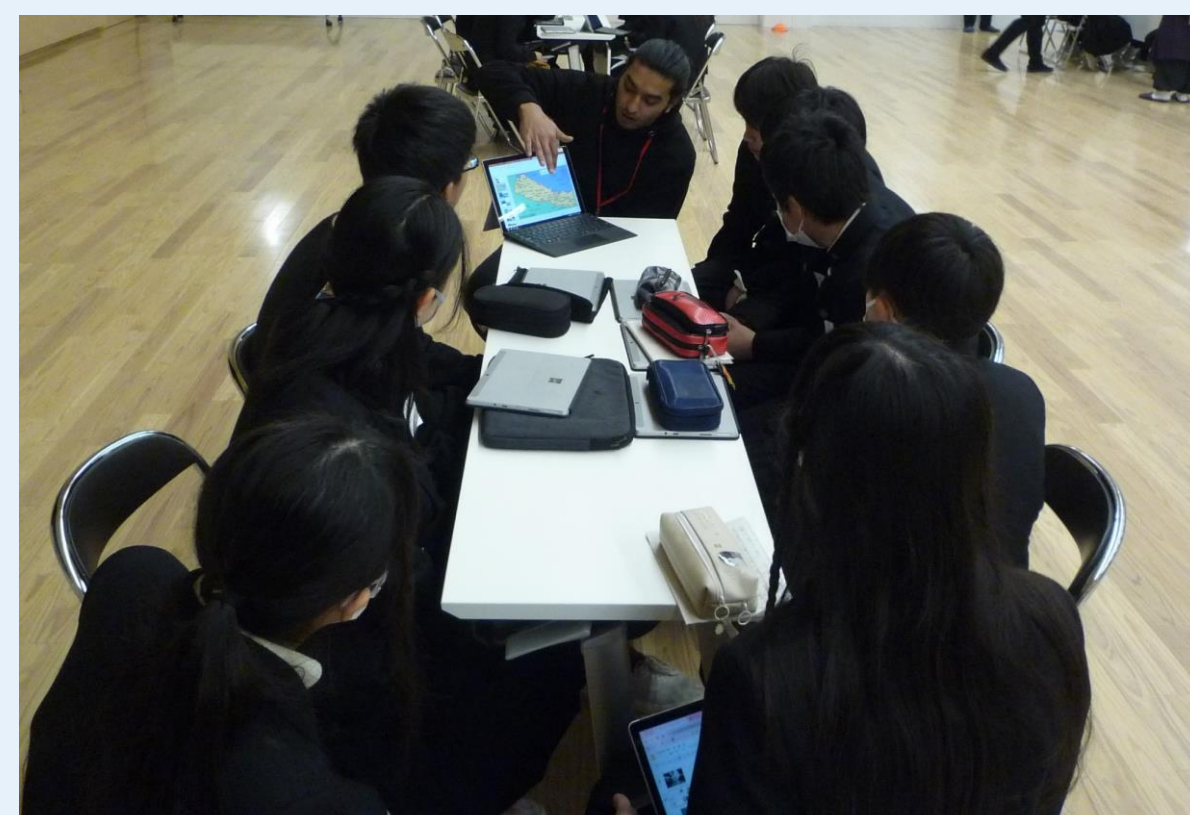
ピン・ナディー・モーさんと生徒たち



テツ・テツ・ヤミン・ソーさんと生徒たち



ハサン・メヒデさんと生徒たち



スレスタ・プラビンさんと生徒たち